

「最近の機械貿易動向(8月)～機械輸出額 22ヶ月連続対前年同月比減少～」

日本機械輸出組合 2020.10.21

・2020年8月の機械輸出額は3兆2,581億円、対前年同月比16.1%減と、22ヶ月連続で、対前年同月比で減少した。これは、一昨年来の米国の通商政策に伴う貿易摩擦やこれによる中国経済の成長率鈍化等の影響に加え、今年に入って新型コロナウイルス感染症によるグローバルな経済活動の鈍化が加わったためである。為替・営業日要因が4.9%の減少寄与要因だったことを考慮すると、実質的な伸び率は11.8%減となった。10月19日発表の貿易統計速報による簡易計算では、2020年9月の機械輸出は5.0%減であった。

・その中で、機械輸出額は対前年同月比減少の期間がリーマンショック以来最長となったものの、6、7月に続き、8月も減少幅の縮小は続き、日本からの機械輸出は回復に向かっていると考えられる。これは北米、EU、中国向けを中心に自動車輸出の対前年同月比の増加や減少幅の縮小が牽引している。

I 要約

1. 全商品貿易動向(図表1)

- ① 全商品輸出額:5兆2,331億円(前年同月比 [以下同じ] 14.8%減、21ヶ月連続対前年同月比減少、リーマンショック時及び2015年から2016年にかけての急激な円高時に14ヶ月連続で対前年同月を下回った期間を超えて最長)
- ② 全商品輸入額:4兆9,845億円(20.8%減、16ヶ月連続対前年同月比減少、2015年から2016年にかけての急激な円高時の24ヶ月連続に次ぐ2番目の長さ)
- ③ 貿易収支:2,486億円の黒字

2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向(図表2)

- ① 機械輸出額:3兆2,581億円(16.1%減、22ヶ月連続対前年同月比減少、リーマンショック時に16か月連続で対前年同月を下回った期間を超えて最長)
為替・営業日要因を除いた実質的伸び率:11.8%減(7ヶ月連続対前年同月比減少)
- ② 機械輸入額:1兆6,825億円(12.8%減、11ヶ月連続対前年同月比減少、リーマンショック以来、対前年同月を連続で下回った期間としては3番目の長さ)

(2) 為替・営業日動向

2020年8月に4.9%の減少要因、9月に5.2%の増加要因、10月に3.9%の増加要因。

(10月の為替要因は10月20日の東京市場のレートにより、仮計算)

(3) 地域別動向

- ① 北米、EU、ASEAN・南アジア、その他地域の4地域向けで前年同月比減少率が縮小(図表4、5)
- ② 北米向け:18.0%減、13ヶ月連続対前年同月比減少(図表4、5)
- ③ EU27向け:20.6%減、11ヶ月連続対前年同月比減少(図表4、5)
- ④ 中国向け:2.2%増、2ヶ月連続で対前年同月比増加(図表4、5)
- ⑤ 韓国・台湾向け:0.2%減、5ヶ月ぶり対前年同月比減少(図表4、5、6、7)
- ⑥ ASEAN・南アジア向け:27.2%減、20ヶ月連続対前年同月比減少(図表4、5、6、8、9)
- ⑦ その他地域向け:33.1%減、7ヶ月連続対前年同月比減少(図表4、5、10)

(4) 業種別動向(図表11)

上位21業種中鉄道車両のみが対前年同月比増加。

(5) 機種別動向(図表12、13)

- ① 発電機(韓国・台湾、中国向け中心)、鉄道車両(ASEAN、中国向け中心)、電動機(北米、中国向け中心)、半導体製造装置(中国、韓国・台湾向け中心)が対前年同月比二桁の伸び
- ② 船舶、繊維機械、建設機械、貨物自動車、航空機部品等が対前年同月比で大きく減少

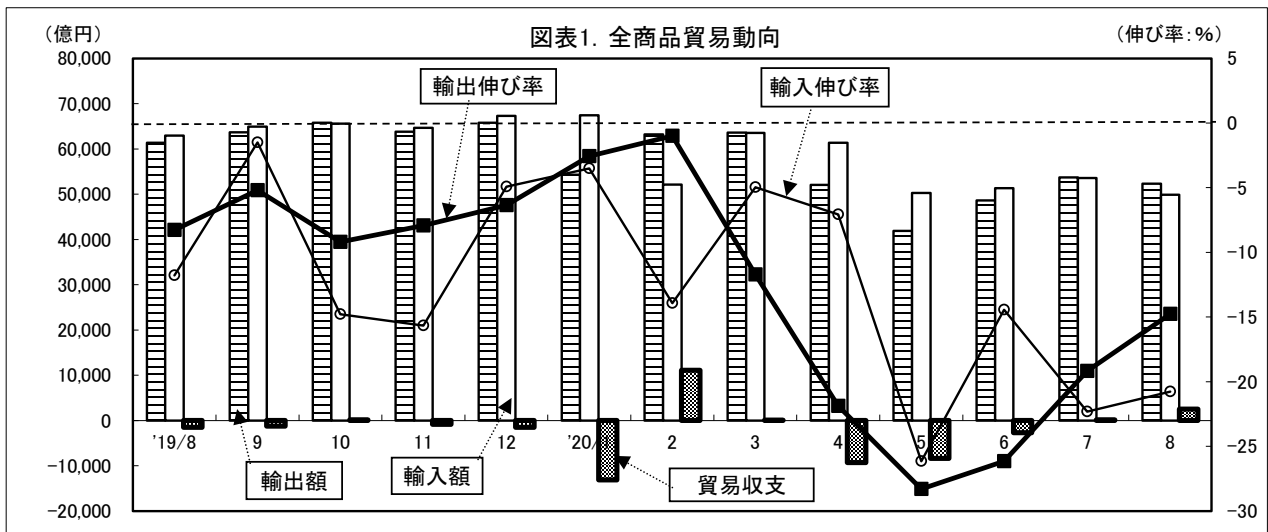
(6) 機械輸入動向(図表14)

機械輸入額上位12機種のうち、電子計算機、携帯電話等4機種が対前年同月比で増加

Ⅱ 個別動向

1. 全商品貿易動向～輸出は21ヶ月連続、輸入は16ヶ月連続で対前年同月比減少～

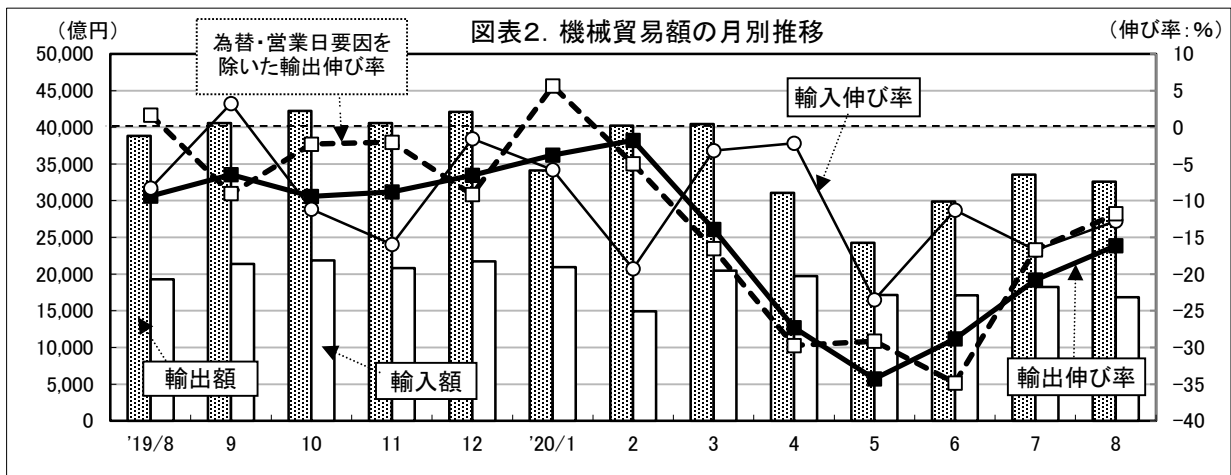
- 2020年8月の全商品輸出額は**5兆2,331億円**、前年同月比(以下同じ)**14.8%減**と21ヶ月連続で対前年同月比減少した(7月19.2%減)。これは、約20%を占める電気機器(5.5%減)及び自動車等輸送用機器(23.2%減)をはじめ、約19%の一般機械(16.8%減)、約13%のプラスチック等化学製品(8.2%減)、約11%の鉄鋼・非鉄金属等原料別製品(14.1%減)等が減少したためである。
- 輸入額は**4兆9,845億円**、**20.8%減**と16ヶ月連続で対前年同月比減少した(7月22.3%減)。これは、全輸入額の約17%を占める電気機器(5.6%減)をはじめ、約15%の原粗油等鉱物性燃料(45.1%減)、約11%の医薬品等化学製品(15.7%減)や一般機械(6.9%減)等が減少したことによる。
- この結果、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は、2ヶ月連続で黒字(2,486億円、7月は109億円の黒字)となった。



2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向～輸出は22ヶ月連続、輸入は11ヶ月連続で対前年同月比減少～

- 全商品輸出額の約62%を占める8月の機械輸出額は**3兆2,581億円**、**16.1%減**と22ヶ月連続で対前年同月比減少した(7月20.8%減)。なお、為替・営業日要因を除いた**実質的伸び率**は**11.8%減**であった。
- 一方、全商品輸入額の約34%を占める機械輸入額は、**1兆6,825億円**、**12.8%減**と11ヶ月連続で対前年同月比減少した(7月16.8%減)。

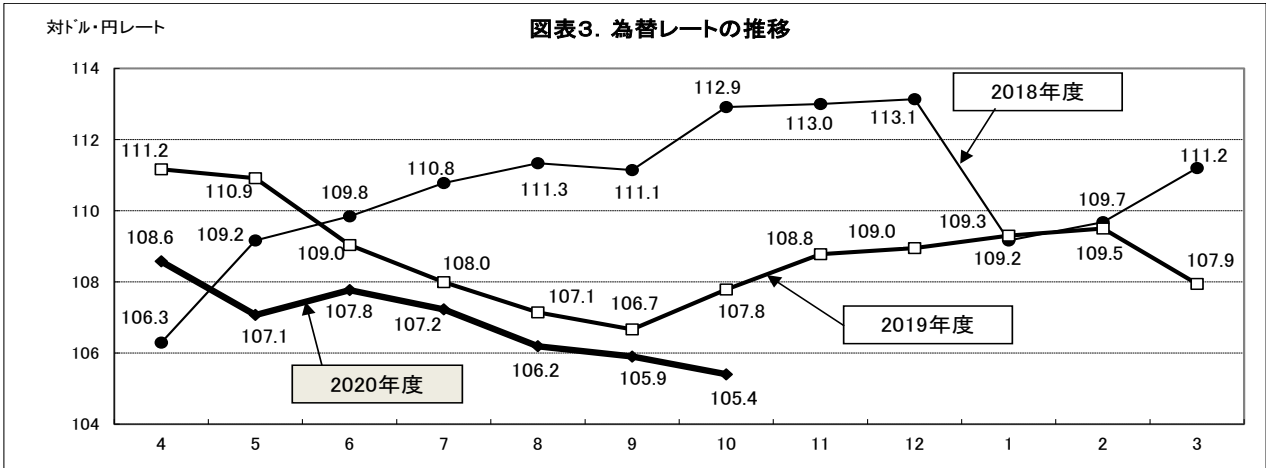


(2) 為替・営業日動向～8月は4.9%の減少要因、9月は0.03%の減少要因～

1) 2020年8月は1ドル=106.2円となり、前年に比べ0.9%の円高となった。また、対ユーロは124.2円と前年に対して3.9%の円安となり、合わせて約0.2%の為替減少要因となった。営業日は前年に比べて1日少ないため、約4.8%の減少要因となり、合わせて約4.9%の減少要因となる。8月の輸出額は16.1%減であったことから、実質的伸び率は11.8%減と7ヶ月連続で前年同月比減少となった(7月16.7%減)。

2) 2020年9月は1ドル=105.9円で前年比0.7%の円高、対ユーロは123.8円で前年比5.1%の円安となり、合わせて約0.03%の為替減少要因となった。営業日は前年に比べて1日多いため、約5.3%の増加要因となり、合計で約5.2%の増加要因となる。

3) 2020年10月は、対ドルが10月20日17:00時点の105.4円とすれば、前年比2.2%の円高、また、対ユーロは123.3円で3.9%の円安となり、合わせて約0.8%の為替減少要因となる。営業日は前年に比べて1日多いため、約4.8%の増加要因となり、合計で約3.9%の増加要因となる。



(3) 地域別動向～4地域向けで前年同月比の減少率が縮小～

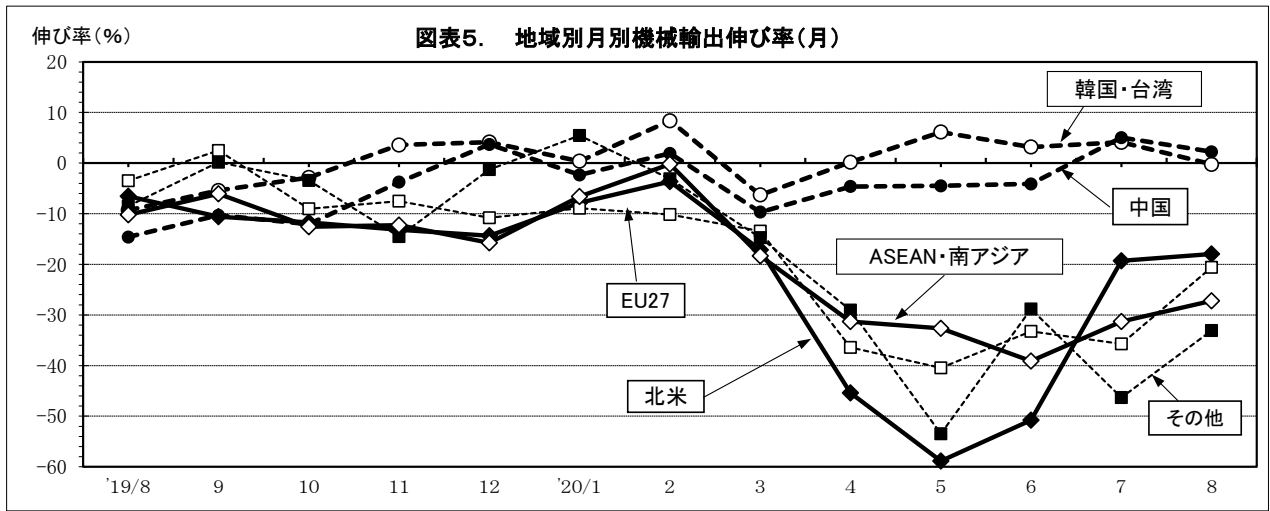
機械輸出額の地域的動きをみると、①全体の23.9%を占める北米向けでは、52%を占める自動車(6.8%減、7月は13.9%減)をはじめ、産業機械(29.8%減)、電池等軽電気機械(10.0%減)、航空機部品(32.4%減)等が減少し、18.0%減となった。②10.1%を占めるEU(英国を除く27ヶ国)向けは、37%を占める自動車(25.0%減、7月は48.1%減)をはじめ、産業機械(16.9%減)、理化学用機器等軽機械(15.9%減)等が大きく減少して20.6%の減少となり、③27.5%を占める中国向けでは、16%を占める電子デバイス(3.5%減)等が減少したものの、26%を占める産業機械(9.6%増)、16%を占める自動車(12.5%増、7月は13.6%増)、8%の配電機器等軽電気機械(6.5%増)等が増加して2.2%増となった。④11.5%を占める韓国・台湾向けは、産業機械(9.3%増)、電子デバイス(11.3%増)等が増加したものの、軽電気機械(1.1%減)、自動車(20.1%減)が減少して0.2%減となり、⑤13.0%のASEAN・南アジア向けは、マレーシア(2.0%増)向けは増加したものの、マレーシア以外のインドネシア(64.4%減)、シンガポール(34.6%減)、タイ(28.6%減)、インド(34.8%減)等の主要国はすべて二桁の減少となり、業種でも産業機械(27.2%減)をはじめ、電子デバイス(2.2%減)、自動車(48.5%減)、軽電気機械(17.5%減)等が大きく減少して27.2%減となった。⑥12.7%のその他地域向けでは、中南米(50.8%減)、中近東(47.5%減)、アフリカ(31.4%減)向けが大きく減少し、業種でも自動車(34.9%減)、船舶(50.9%減)、産業機械(11.9%減)等が大きく減少して33.4%の減少となった。⑦韓国・台湾向けが前年同月に比べて増加から微減に転じたが、中国が引き続き前年同月比で増加し、他の4地域向けの輸出においても8月は7月に比べて前年同月比の減少率が縮小した。

図表4. 最近の地域別機械輸出動向

(単位: 億円、%)

	2020/6			2020/7			2020/8		
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア
全世界計	29,887	▲ 28.8	100.0	33,563	▲ 20.8	100.0	32,581	▲ 16.1	100.0
北米	5,495	▲ 50.8	18.4	8,838	▲ 19.3	26.3	7,781	▲ 18.0	23.9
EU (英国を除くEU27)	2,888	▲ 33.2	9.7	2,923	▲ 35.7	8.7	3,281	▲ 20.6	10.1
英国	398	▲ 56.1	1.3	398	▲ 55.2	1.2	423	▲ 37.0	1.3
中国	8,930	▲ 4.1	29.9	9,435	5.0	28.1	8,968	2.2	27.5
韓国・台湾	4,027	3.2	13.5	3,984	4.1	11.9	3,753	▲ 0.2	11.5
ASEAN・南アジア	3,878	▲ 39.1	13.0	4,192	▲ 31.3	12.5	4,251	▲ 27.2	13.0
その他	4,271	▲ 28.8	14.3	3,793	▲ 46.3	11.3	4,123	▲ 33.1	12.7

は、2ヶ月連続で前年比10%以上増加。

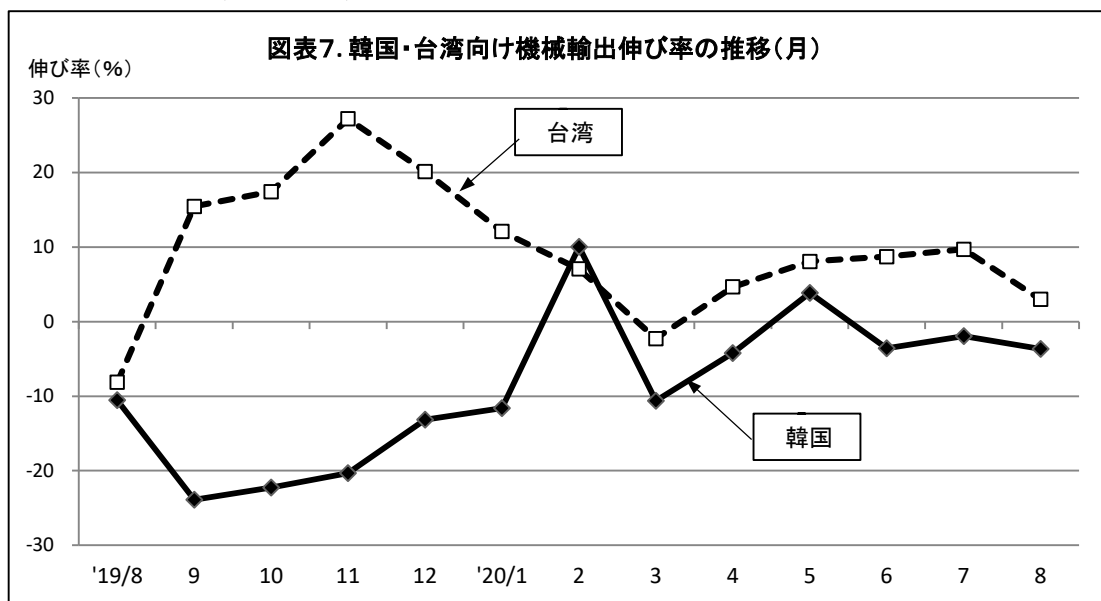


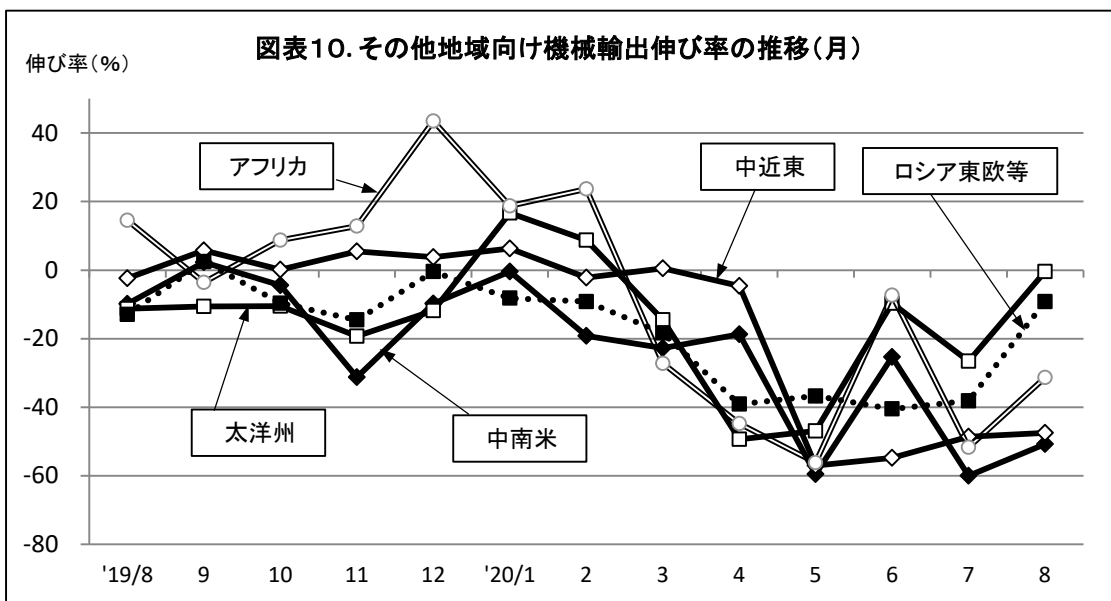
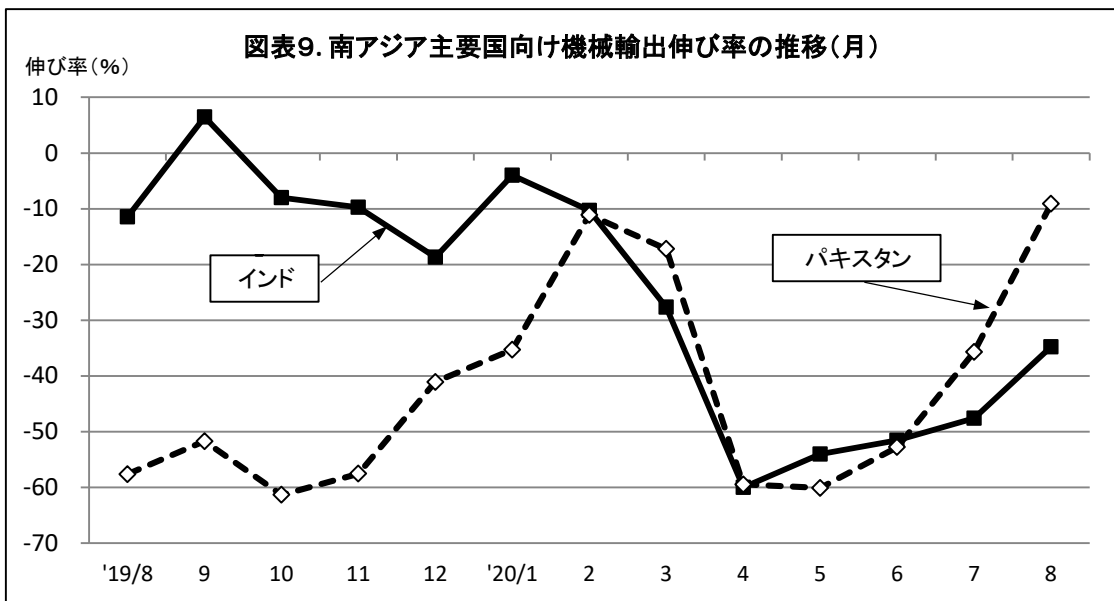
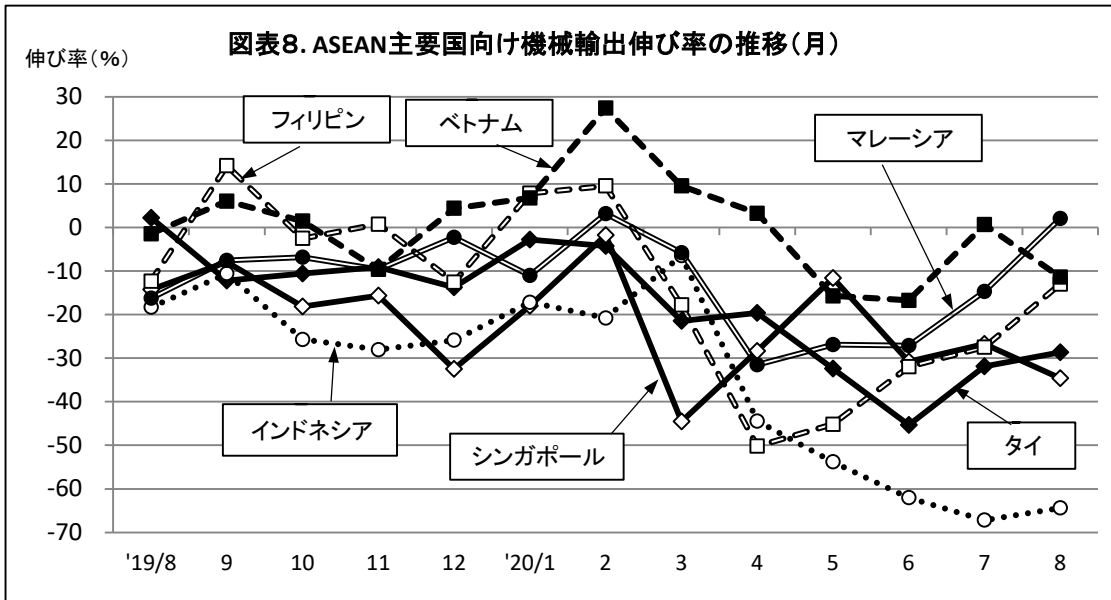
図表6. 韓国・台湾/ASEAN・南アジア/その他地域向け機械輸出の推移(月別)

(単位: 億円、%)

国名	2020/5		2020/6		2020/7		2020/8	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
韓国	1,604	3.8	1,690	▲ 3.6	1,801	▲ 1.9	1,748	▲ 3.7
台湾	1,978	8.1	2,337	8.7	2,183	9.7	2,006	3.0
ASEAN・南アジア								
タイ	950	▲ 32.4	892	▲ 45.4	1,062	▲ 31.9	1,159	▲ 28.6
シンガポール	647	▲ 11.6	751	▲ 30.8	613	▲ 26.7	534	▲ 34.6
インドネシア	230	▲ 53.8	325	▲ 62.1	276	▲ 67.2	267	▲ 64.4
マレーシア	418	▲ 26.9	460	▲ 27.1	551	▲ 14.7	597	2.0
フィリピン	300	▲ 45.2	426	▲ 32.0	462	▲ 27.5	477	▲ 13.0
ベトナム	551	▲ 15.7	620	▲ 16.7	784	0.7	738	▲ 11.4
インド	191	▲ 54.0	261	▲ 51.6	288	▲ 47.6	306	▲ 34.8
パキスタン	33	▲ 60.1	45	▲ 52.8	45	▲ 35.7	50	▲ 9.1
その他地域								
中南米	814	▲ 59.5	1,350	▲ 25.4	981	▲ 60.1	1,038	▲ 50.8
中近東	558	▲ 57.0	634	▲ 54.8	836	▲ 48.6	769	▲ 47.5
大洋州	539	▲ 46.9	1,022	▲ 9.6	956	▲ 26.6	1,065	▲ 0.4
ロシア東欧等	643	▲ 36.8	704	▲ 40.5	751	▲ 38.1	917	▲ 9.2
アフリカ	291	▲ 56.2	576	▲ 7.3	307	▲ 51.7	414	▲ 31.4

は、2ヶ月連続で前年同月比増加(10%以上)





(4)業種別動向～21業種中鉄道車両のみが増加、13業種が二桁の減少～

- 1)業種別では、鉄道車両(18.0%増)のみが増加し、それ以外の20業種が減少した(7月も20業種が前年同月比減少)。機械全体でも16.1%の減少となった。
- 2)前年同月比で二桁の減少となったのは、自動車(20.2%減)、軽機械(18.0%減)はじめ13業種となり(7月は12業種)、一桁の減少にとどまったのは、産業機械(8.7%減)、電子デバイス(0.5%減)はじめ7業種であった。

図表11 上位21業種の輸出額の動き

(単位:億円、%)

2020/6			2020/7			2020/8					
業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア
自動車	7,325	▲ 50.3	24.5	自動車	10,603	▲ 30.8	31.6	自動車	10,137	▲ 20.2	31.1
産業機械	6,503	▲ 15.9	21.8	産業機械	6,657	▲ 8.4	19.8	産業機械	6,441	▲ 8.7	19.8
電子デバイス	3,006	▲ 7.9	10.1	電子デバイス	3,328	▲ 0.8	9.9	電子デバイス	3,539	▲ 0.5	10.9
船舶	2,021	49.3	6.8	軽電気機械	2,230	▲ 9.5	6.6	軽電気機械	2,234	▲ 4.4	6.9
軽電気機械	1,852	▲ 21.7	6.2	重電気機械	1,963	▲ 5.5	5.8	重電気機械	1,859	▲ 6.4	5.7
重電気機械	1,638	▲ 21.3	5.5	軽機械	1,387	▲ 18.7	4.1	軽機械	1,302	▲ 18.0	4.0
軽機械	1,235	▲ 28.8	4.1	民生用電子機械	1,211	▲ 15.0	3.6	民生用電子機械	1,272	▲ 7.1	3.9
民生用電子機械	1,053	▲ 25.2	3.5	光学機械	1,024	▲ 6.7	3.1	光学機械	970	▲ 20.1	3.0
光学機械	961	▲ 13.8	3.2	建設機械	825	▲ 34.8	2.5	船舶	741	▲ 51.2	2.3
建設機械	861	▲ 35.7	2.9	船舶	675	▲ 61.2	2.0	建設機械	643	▲ 37.9	2.0
工作機械	500	▲ 28.3	1.7	航空機部品	486	▲ 35.9	1.4	工作機械	476	▲ 27.1	1.5
医療機械	432	▲ 16.3	1.4	工作機械	477	▲ 31.7	1.4	医療機械	449	▲ 6.1	1.4
航空機部品	417	▲ 42.4	1.4	医療機械	418	▲ 6.8	1.2	航空機部品	435	▲ 37.1	1.3
通信機械	356	▲ 24.9	1.2	通信機械	380	▲ 14.0	1.1	通信機械	387	▲ 15.1	1.2
電子計算機	305	▲ 19.6	1.0	電子計算機	335	▲ 8.2	1.0	電子計算機	358	▲ 4.5	1.1
陸用内燃機関	296	▲ 35.0	1.0	陸用内燃機関	309	▲ 23.9	0.9	陸用内燃機関	273	▲ 27.5	0.8
ベアリング	273	▲ 32.8	0.9	ベアリング	289	▲ 31.6	0.9	ベアリング	240	▲ 33.8	0.7
農業機械	159	▲ 26.5	0.5	農業機械	192	▲ 1.6	0.6	農業機械	167	▲ 11.9	0.5
繊維機械	139	▲ 29.3	0.5	鉄道車両	149	90.6	0.4	繊維機械	120	▲ 39.2	0.4
産業車両	85	▲ 30.0	0.3	繊維機械	128	▲ 23.6	0.4	鉄道車両	72	18.0	0.2
鉄道車両	49	▲ 41.9	0.2	産業車両	74	▲ 37.3	0.2	産業車両	67	▲ 30.6	0.2
21業種合計	29,465		98.6	21業種合計	33,143		98.7	21業種合計	32,184		98.8

は2ヶ月以上連続で10%以上増加。・産業機械:半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン

・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品 ・電子計算機:パソコン、HDD、プリンター等部品 ・軽機械:試験・検査機、理化学用機器

・軽電気機械:白物家電、電子計測器、配電機器、電池 ・光学機械:その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品

・通信機械:通信機械部品、受信変換・その他送受信機器

(5)機種別動向～発電機、鉄道車両等が大幅増加、船舶、繊維機械、建設機械等が大幅減少～

- 1)10%以上の伸び率を示した機種は、①韓国・台湾、中国向け**発電機**(32.8%増)、②ASEAN・南アジア(主としてタイ、ミャンマー)、中国向け**鉄道車両**(18.0%増)、③北米、中国向け**電動機**(11.2%増)、④中国、韓国・台湾向け**半導体製造装置**(10.1%増)の4機種であった。
- 2)一方、最も落ち込み幅が大きいのが、船舶(51.2%減)、繊維機械(39.2%減)、建設機械(37.9%減)、貨物自動車(37.7%減)、航空機部品(37.1%減)等であった。

図表12. 伸び率上位機種(月50億円以上、前年比伸び率10%以上、10機種以内)

(単位:億円、%)

2020/6			2020/7			2020/8		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
船舶	2,021	49.3	鉄道車両	149	90.6	発電機	83	32.8
磁気カード・ディスク等	118	10.5	発電機	100	47.1	鉄道車両	72	18.0
機種合計	2,139	* 7.2%	半導体製造装置	2,196	15.1	電動機	177	11.2
			機種合計	2,445	* 7.3%	半導体製造装置	2,111	10.1
						機種合計	2,443	* 7.5%

は、2ヶ月連続で上位機種

* 機種合計の%は輸出額に占める割合

通信機械部品:ゲートウェイ、ルーター等 受信変換・その他送受信機器:ルーター、LANスイッチ等ネットワーク関連機器

図表13. 減少率上位機種(月10億円以上、10%減以上、10機種以内)

(単位: 億円、%)

2020/6			2020/7			2020/8		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
時計	49	▲ 54.7	船舶	675	▲ 61.2	船舶	741	▲ 51.2
自動車部品	2,173	▲ 51.0	貨物自動車	398	▲ 46.8	繊維機械	120	▲ 39.2
乗用車	4,571	▲ 50.1	産業車両	74	▲ 37.3	建設機械	643	▲ 37.9
貨物自動車	371	▲ 48.2	航空機部品	486	▲ 35.9	貨物自動車	378	▲ 37.7
デジカメ・ビデオ	121	▲ 45.5	建設機械	825	▲ 34.8	航空機部品	435	▲ 37.1
写真機の部分品・附属品	58	▲ 42.7	自動車部品	2,953	▲ 33.3	時計	54	▲ 35.4
航空機部品	417	▲ 42.4	工作機械	477	▲ 31.7	ベアリング	240	▲ 33.8
鉄道車両	49	▲ 41.9	ベアリング	289	▲ 31.6	産業車両	67	▲ 30.6
印刷・製本機械	446	▲ 39.7	印刷・製本機械	525	▲ 31.3	デジカメ・ビデオ	173	▲ 28.1
伝動機	252	▲ 37.1	写真機の部分品・附属品	61	▲ 28.1	印刷・製本機械	570	▲ 27.8
機種合計	8,507	* 28.5%	機種合計	6,763	* 20.2%	機種合計	3,421	* 10.5%

は、2ヶ月連続で減少率上位10位内 * 機種合計の%は輸出額に占める割合

(6) 機械輸入動向～上位 12 機種のうち電子計算機をはじめ 4 機種が前年同月比で増加～

- 1) 8月の機械輸入伸び率は12.8%減と11ヶ月連続で減少した。上位12機種のうち電子計算機(13.2%増)、携帯電話(33.8%増)、受信変換その他送受信機器(22.8%増)、白物家電(2.1%増)の4機種が前年同月に比べて増加し(6月も4機種が前年同月比で増加)、そのうち電子計算機(13.2%増)等3機種が二桁の増加であった。減少したのは、電子デバイス(11.0%減)、乗用車(39.1%減)等8機種であった。
- 2) なお、輸入額が輸出額を上回っている機種は金額順に電子計算機、携帯電話、航空機・部品等、受信変換その他送受信機器、白物家電、医療機械、配電機器、TV、時計、デジカメ・ビデオ、通信機械部分品の11機種となっている。
- 3) 地域別機械輸入額は、金額順に全体の42%を占める中国(1.3%増)、ASEAN・南アジア(11.4%減)、北米(24.2%減)、EU27(30.7%減)、韓国・台湾(10.2%減)、その他地域(32.7%減)であった。

図表14. 機械輸入額上位12機種

(単位: 億円、%)

2020/6				2020/7				2020/8			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子計算機	2,152	23.2	12.6	電子計算機	2,200	8.8	12.1	電子計算機	2,113	13.2	12.6
電子デバイス	2,064	▲ 3.6	12.1	電子デバイス	2,035	▲ 2.2	11.2	電子デバイス	1,765	▲ 11.0	10.5
白物家電	919	4.9	5.4	携帯電話	916	▲ 13.8	5.0	携帯電話	942	33.8	5.6
携帯電話	745	▲ 15.8	4.4	白物家電	898	1.4	4.9	乗用車	891	▲ 39.1	5.3
受信変換その他送受信	717	33.1	4.2	受信変換その他送受信	819	23.3	4.5	航空機・部品等	698	▲ 45.5	4.1
自動車部品	604	▲ 42.1	3.5	乗用車	673	▲ 30.6	3.7	受信変換その他送受信	694	22.8	4.1
医療機械	576	▲ 13.8	3.4	自動車部品	656	▲ 46.0	3.6	自動車部品	667	▲ 32.7	4.0
航空機・部品等	566	▲ 57.3	3.3	医療機械	595	▲ 27.6	3.3	白物家電	647	2.1	3.8
配電機器	435	▲ 25.5	2.5	配電機器	513	▲ 22.8	2.8	医療機械	601	▲ 21.3	3.6
TV	370	23.1	2.2	航空機・部品等	465	▲ 67.9	2.5	配電機器	506	▲ 8.5	3.0
コンデンサー等部分品	360	▲ 10.5	2.1	コンデンサー等部分品	424	▲ 3.5	2.3	コンデンサー等部分品	354	▲ 12.4	2.1
その他の配電制御装置	337	▲ 12.6	2.0	TV	377	5.4	2.1	その他の配電制御装置	314	▲ 13.8	1.9
12機種合計	9,845		57.5	12機種合計	10,571		58.0	12機種合計	10,192		60.6

は対前年比が2ヶ月連続で10%以上増加。・白物家電: 民生用電気機械
 ・受信変換その他送受信機器: ネットワーク関連機器 ・その他の配電制御装置: スイッチ、配電盤、制御盤等